



【9 月議会 概要】

平成 27 年 8 月 24 日～9 月 4 日の日程で「平成 27 年度・第 3 回下妻市議会定例会」が開催され、議案 12 件、報告 4 件、認定 9 件、請願 2 件が上程・審議され、全議案可決承認されました。

継続となっていた 2 件の請願は、1 件が不採択、1 件が継続審議となりました。

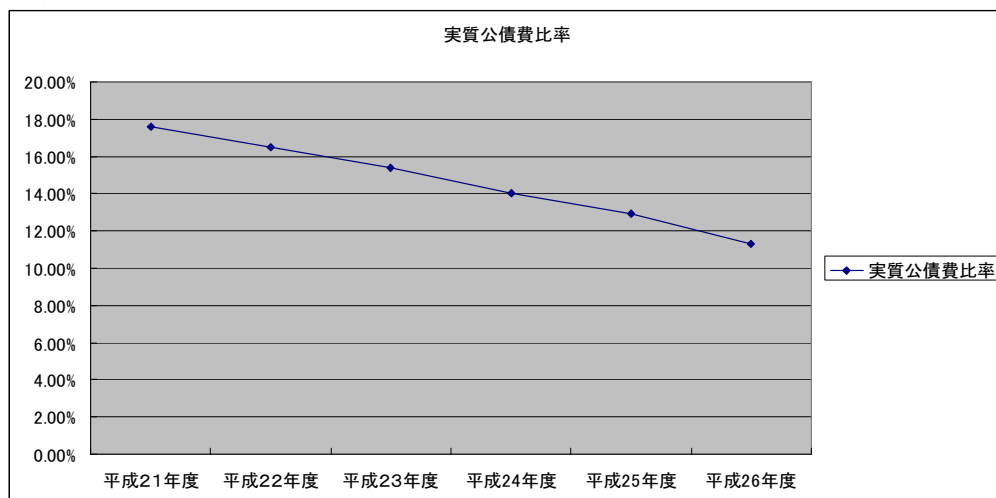
また、意見書 3 件が国等へ提出されることとなりました。

【財政健全化判断比率の報告がありました】 その経年変化を確認しますと

	平成 2 1 年度	平成 2 2 年度	平成 2 3 年度	平成 2 4 年度	平成 2 5 年度	平成 2 6 年度	早期健全化基準
実質赤字比率	－％（比率無）	－％（比率無）	－％（比率無）	－％（比率無）	－％（比率無）	－％（比率無）	13.30％
連結実質赤字比率	－％（比率無）	－％（比率無）	－％（比率無）	－％（比率無）	－％（比率無）	－％（比率無）	18.30％
実質公債費比率	17.6％	16.5％	15.4％	14.0％	12.9％	11.3％	25.0％
将来負担比率	113.7％	117.6％	114.6％	98.8％	82.1％	81.8％	350.0％

となっており、昨年度も **財政健全化が進んでいる** のが分かります、グラフにすると分かり易いでしょうか。

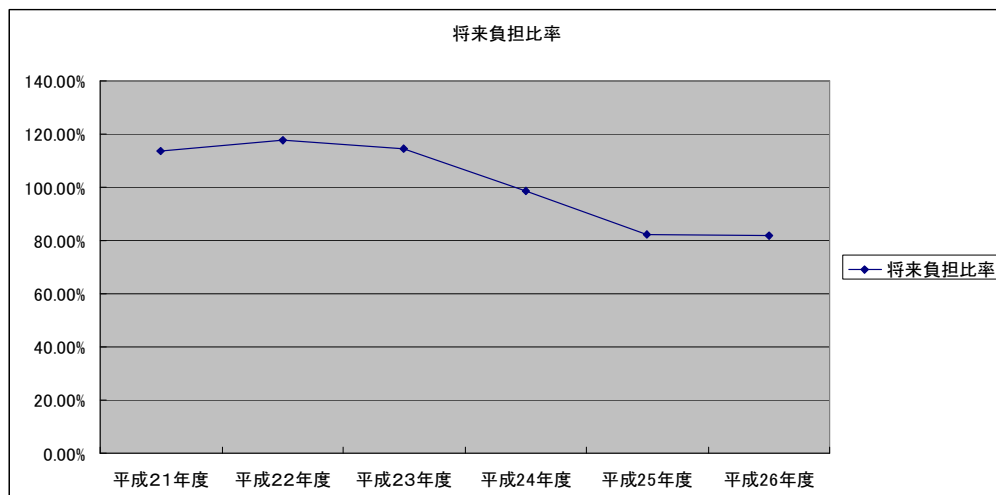
早期健全化基準（25.0％）-----



実質公債費比率

自治体の収入に対する負債返済の割合を示す。通常、3 年間の平均値を使用。18% 以上だと、新たな借金をするために国や都道府県の許可が必要。25% 以上だと借金を制限される。

早期健全化基準（350.0％）-----



将来負担比率

地方公共団体が現在抱えている負債（地方債の返済額及びこれに準じる額）の大きさを、財政規模に対する割合で表したもの。この比率が高いと、将来的に財政が圧迫される可能性が高くなる。都道府県・政令市では 400％、市町村では 350％を超えると、危険水域と考えられる。

【一般質問】

～市民力の活用～ について

市民協働政策は本市において重きを置いて取組まれている政策です。意欲ある市民の力を、更に活用する仕組みについて質問しました。

市民協働政策の進捗状況は

Q) 各種審議会の公募委員を増やすなどの取組み近年の状況は？

A) 法令で定められているもの、条例で定めるものがある、条例で定めるものについては、研究しすすめます。任意のものでは、市政モニター、協働のまちづくり市民会議等複数の審議会で公募の委員の参加がある。

Q) 市民提案型事業（こういう事業をしたいという市民提案に助成する仕組み）について当市の取組み状況は？

A) 協働のまちづくり補助金・**元気なまちなか作り補助金**の制度があり、活用されている。

地方創生との関係では

Q) 地方創生に関し実効力のある取組みを行うためには、1にも2にも実際に事業を行う意欲のある市民を見つけ情報を提供し、求めるサポートを行うことと考える、そういう人に1本釣りでアプローチすべきと考えるか？

A) **1本釣りは行政の公平性からむづかしいと考える**

市民へのアプローチは、議員の得意分野であり役目かもしれないので、そのためのパンフレット等を用意してもらうよう再質問しました。

下妻市を元気にするために、雇用創出、移住促進、子育て支援、商工農活性化等の事業を実際にやってやる！！と言う方ご連絡下さい、サポート致します。

下妻市公式フェイスブック『いやどうも下妻』開設

下妻の魅力やイベント情報などを発信することで、下妻のファンを増やし、遊びや食事、観光に来てもらったり、移住してもらったりすることを目指します。



あなたも「いやどうも下妻」の投稿者に

下妻市は、市民協働で運用する「いやどうも下妻」の投稿者を募集しています。

下妻市観光大使や市職員と一緒に、下妻のイベント、おすすめスポット、おいしい食べ物、頑張っている人などを投稿し、下妻を盛り上げていきませんか？

● 応募方法 住所、氏名、生年月日、電話番号、自分のフェイスブックアドレスを、電子メール (hisho@city.shimotsuma.lg.jp)

下妻市ホームページより

補助金を活用し『まちなかお化け屋敷』を実施しました



まちなかお化け屋敷を企画した斯波元気さん（右）＝下妻市下妻乙

茨城新聞 平成27年8月3日より

7月21日～8月31日までの夏休み期間に、伊勢甚ジャスコ跡地北側で営業を行いました。

多くの方に来場頂き、泣いたり笑ったり、皆様におおいに楽しんでいただけたと思います、営業期間の終盤には、下妻市外のお客様(遠くは栃木、千葉)も増えてきて、活性化への手ごたえを感じました、「またやってね」の声も多く頂いたので、またがんばってみようかなと思っています、**ご来場いただいた皆様、ありがとうございました。**

地方創生の交付金や、市民提案型事業の補助金を使って、こんなことをしてみたい！！あんなことをしてみたい！！そういう思いがあるあなた、いっしょに下妻市を元気にしましょう、**その実現にご協力致します、ご連絡下さい。**

(夏休み期間中に複数のイベントがまちなかにあると、更に盛り上がると思うのですが、どなたかやりませんか？)

【☎ 090-9392-1200】